

令和元年度 「沖縄総合事務局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』 の選定結果について

沖縄総合事務局農林水産部は、令和元年度「沖縄総合事務局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として、農山漁村活性化に向けた取組を行っている「社会福祉法人みやこ福祉会」を選定しました。

沖縄総合事務局管内における優良事例を令和元年度「沖縄総合事務局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として以下 1 地区を選定しました。

（選定団体名）社会福祉法人みやこ福祉会
（所在市町村）宮古島市
※取組概要については、添付参照。（PDF ファイル）

<参 考>

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」

内閣官房及び農林水産省では、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域活性化、所得向上等に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国に発信することを通じて、他地域への横展開を図るものです。

※外部リンク (<https://www.discovermuranotakara.com/sentei/oubohohou/>)

お問い合わせ先
内閣府沖縄総合事務局農林水産部
農村振興課農村活性化推進室
担当者：岩崎、高木
TEL：098-866-1652、FAX：098-860-1194

沖縄

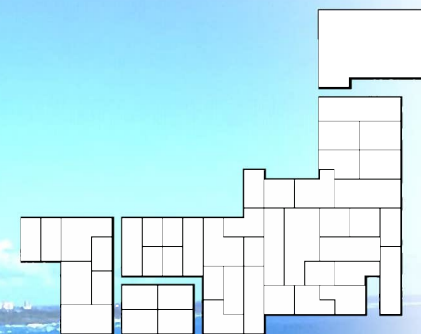
社会福祉法人みやこ福祉会

— 周年栽培施設も活用して障害者の安定雇用を実現 —



ビジネス部門

農福



所在地：沖縄県 ^{みやこしま}宮古島市



野菜ランドみやこのみなさん



トマトランドみやこのみなさん



レストラン太平山のみなさん

概要

成果

- 地域の障害者を支援しながら、栽培システムを活用した葉物野菜の生産販売で障害者雇用を実現。
- 野菜ランドみやこ（A型事業所）、トマトランドみやこ（B型事業所）、パン工房アダナス及びレストラン太平山（B型事業所）を開設。
- 障害者が容易にかつ安全に作業できるよう配慮されており、健常者と障害者が等しく生きる社会・福祉環境の実現を目指した取組を行っている。
- 養護学校卒業後の障害者就労の受け皿づくりとして、H13年度にみやこ福祉会が認可を得て宮古島で初めての通所授産施設「みやこ学園」を定員40名で開所し、現在では事業所6カ所、利用者100名に増加。
- 周年栽培施設の導入により、障害者の安定雇用につながっている。
- H13年度から活動を開始し、葉物野菜、トマト、パン及びレストランの売上高は年間約7千万円（H30）。